

NEXT INFO ③

最終出展申込締切迫る！

2 月末まで受付しています！！

新しい撮影表現とプリントの価値を提唱

新ギャラリー企画「振袖写真展」

本年は 1 月 8 日が「成人の日」でした。新成人の人口は年々減少していますが、本年も振袖や袴を着て成人式に出席したり、フォトスタジオで前撮りをする人は多かったようです。

成人式の記念に撮った写真は、プリントにして残す家庭が多く見られます。2021 ～ 2023 年に成人式を迎えた子どもを持つ母親を対象に行なわれた家族写真に関する調査（出典：fotowa 家族フォト総研）では、約 6 割の母親が日常的に成人式の家族写真を見ており、成人しても子ども

のすることを心配したり、想いを馳せたりする親心がうかがえました。母親からのコメントには「2 冊アルバムを作って、いつでも見られるように近くに置いている」というのもありました。

「カタチの価値」を新たなスローガンに

子育て世代のママは、SNS で写真を投稿して楽しんできた世代が中心となっていることから、プロに撮影を依頼しても「データ」で納品を求める傾向が顕著に表れています。逆に、成人振袖は親世代の年齢が高いことから「積み上げてきた家族の思い出をカタチに残したい」と考える人が多くいます。

本年の「PHOTONEXT」で



新しい振袖写真、それをプリントにして一堂に掲示（写真は前回のギャラリーコーナー）

は、新しい未来に向けて「思い出も記録もカタチに残す価値」をテーマに掲げています。「カタチ＝写真プリント」と定義づけています。そのための出展社ブースやセミナープログラム、そして主催者企画を立てていきます。その 1 つに、成人振袖写真をメインとしたギャラリーを新設いたします。

さらに価値ある営業写真を提供するために、作品展示を通して撮影ポージングをはじめ「学びの場」にするとともに「プリントにすることの大切さ」を提案。今回は「振袖」を中心に、全国のフォトスタジオによる撮影写真のプリントを、この特設ギャラリーに展示したいと考えております。

毎年 PHOTONEXT には衣装関連のブースが増加しています。そうしたなかで、関連商材を探しに来場される方たちに「ハレの

日の写真をカタチに残すことの価値」を、今回のギャラリー企画を通して大々的に訴求いたします。

ご協賛企業を募集！ 一緒に盛り上げましょう

この振袖写真展、応募は無料とし、撮影データ（JPEG）を受け付けます。応募時、作品データにはスタジオ（県名含む）・フォトグラファー名、ポージングアシスタント名（該当者がいる場合）を記していただきます。

骨子が固まり次第、応募フォームを PHOTONEXT2024 公式サイト（www.photonext.jp）にて立ち上げます（応募エントリーは 4 月 1 日～、締切は 5 月 15 日を予定）。この企画の実現に向けて、主催者側で受け付けた応募データを、協賛各社様へ展示

用に出力していただきたいと思います。出力サイズなどの規定はあらためてご案内いたしますが、現状は B5 サイズ相当で面付けし、大型インクジェットプリントで出力されたものでの展示を想定しています。

ご協賛は、本年の出展社様を対象に募集いたします。主な特典としては、特設ギャラリーに自社パンフレットの設置、またセミナーステージにて本企画への参加アナウンスと同時に自社ブースのアピールタイムもございまして、ブースへの誘導につながられます。

さらに、展示作品は自社商品のサンプルやカタログ掲載などにもご活用いただけます（応募者の皆様には、その旨をご了承のうえエントリーしていただきます）。

「自分の撮影した写真が展示されるかもしれない（展示されたら SNS でアピールしたい）」「どんな振袖写真が展示されるのかを見てみたい（自店での撮影の参考にしたい）」などといった目的で、多くの方たちにお越しいただけるように、ご協賛を通じて一緒に盛り上げていきませんか。

日本伝統の振袖写真、その新しい撮影表現と「プリント」としてカタチに残し、未来への宝物にすることを、今回の振袖写真展を通じて大々的に発信していきたいと考えております。あらためてご案内いたしますので、引き続き、ご注目ください！

2024 新規出展 INFO ①

成人振袖レンタル×集客支援を提案！ / 小林写真館（ルフレ-reflet）



PHOTONEXT に来られる方たちの属性比率を見ると、1 番多いのは「スタジオ / 写真館」で、全体の約 4 割を占めています。これは、PHOTONEXT の前身である「スタジオ写真フェア」からの流れです。出張撮影を中心とするフォトグラファーのなかには、差別化の一環としてフォトスタジオを構える人もいます。そうした来場者の増加に伴い、2023 年もスタジオ / 写真館は 4 割を超えました。

毎年、撮影機材からプリント関連までさまざまな商品が展示されます。自店の商売に結びつくものに関心を示す来場者が多いです。それが同業者による提案だとイメージしやすく、さらに注目が集まる傾向にあります。

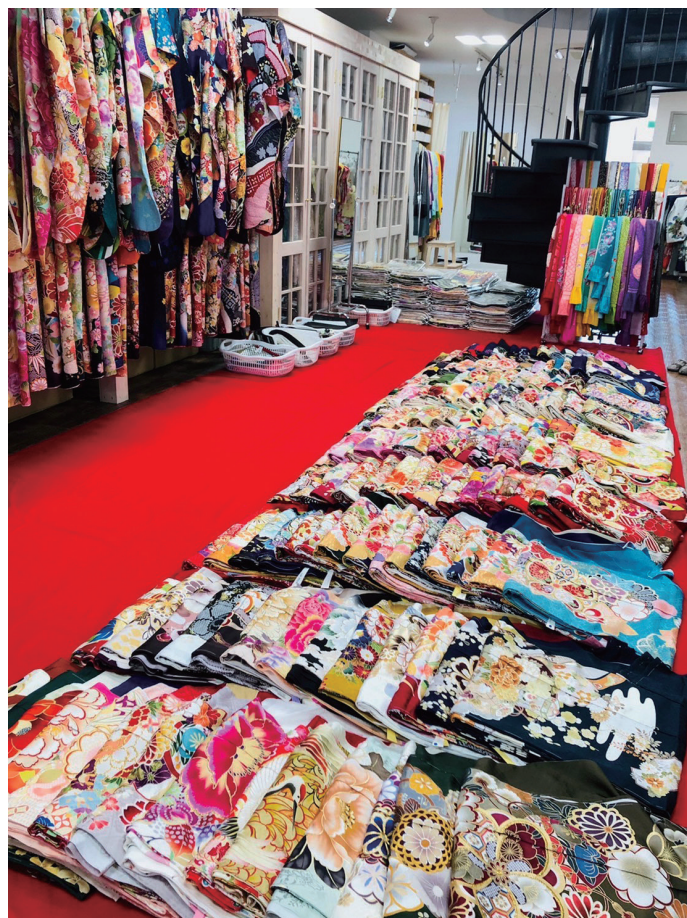
兵庫県姫路市にある株式会社

小林写真館の代表取締役・小林大祐氏は、PHOTONEXT に対して「業界の最先端の情報が集まる場所で、この先の業界が向かう情報性を指し示している場」と捉えています。それを踏まえて、2024 年に初出展を決めました。その主な理由としては、次のように語ります。

「この先ますます少子化が進み、ベビー・キッズが主流のフォトスタジオのビジネスモデルでは苦しくなる企業が多くなると思いますので、自社の事例を通じて少しでも何かお役に立てることはないかと考え、挑戦することになりました」

ブースでは、以下のような内容をアピールしたいと考えているようです。

「単独店舗、もしくは 3 店舗ま



で経営をされており、売上の柱がベビー・キッズである企業様に、ベビー・キッズ中心の体制から脱し、大人部門が売上の 50%を超えている当社のノウハウを紹介させていただきます」

同社は写真館として営業する傍ら、「ルフレ (reflet)」というブランド名で振袖レンタルの BtoB 事業を展開しています。その同社

の事例を通して、振袖レンタルの集客システムで業績を向上させる仕組みを紹介します。

「振袖レンタルを展開したいけどノウハウがない」「集客の仕組みを教えてください」「ベビーやキッズのみならず、成人撮影もしていきたいけど、なかなか実現できていない」という人は、ぜひ同社のブースへお越しください。

..... 2024 新規出展 INFO ②

子ども用のドレスや着物、関連アクセサリーを展示販売 / orgablanca



着物やドレスなど、衣装の展示や販売も注目ポイントの1つとなっている PHOTONEXT。衣装や関連アクセサリーのお買い物も楽しみに来場されるママフォトグラファーも年々増加しています。

アクセサリーやドレス、タキシード、子どもドレスの企画・製造などを手がける orgablanca（オルガブランカ）代表・大橋麻世氏は、スタジオを運営している友人がいて PHOTONEXT という展示会があることを知り、2023 年に初

めて来場されました。そのときの印象として「予想していた以上に活気があって驚きました」と語ります。

社名にある orga は「昔いた女王の名前」。blanca は「白」を意味します。orgablanca とは、これらを組み合わせて「花嫁」を表現した造語です。「ファッションを楽しむように、ウェディングアクセサリーも身につけてほしい」との想いから、女性が煌めくオリジナリティあふれるアクセサリー

を提案してきました。

「前回の PHOTONEXT を見て、ウェディング以外でも新規顧客の開拓ができるかも、と感じました。多くの方々に当社のブランドを知っていただければ、と思ってブース出展を決意しました」

アパレル業界出身の大橋氏。個人で洋服関係の仕事をしているうちに取り扱い商品がたまってきたため、2015 年に orgablanca を設立。本格的に、ウェディングを中心にアクセサリーやドレス、

タキシードなどを企画・製造を行なうようになりました。2023 年からは、子ども用ドレスや着物も展開し始めました。

「ブースでは子ども用を中心に、ドレスや着物、髪飾りをはじめアクセサリーも豊富に揃えて展示販売できればと考えております。和テイスト以外の着物もラインアップする予定です」と大橋氏。好みの生地からオリジナルで制作できるという強みもアピールしたいということです。

NEXT INFO

次号予告

2024 歩き方 Guide

今回の見どころを紹介!!

- ① セミナースケジュールと見どころ
- ② ギャラリー新企画情報
- ③ 注目の出展社ブース、ほか

主要スケジュール

- ◎ 最終申し込み締め切り：2月29日（木）
- ◎ 出展社説明会 / 小間割抽選会：3月22日（金）
- ◎ 搬入日：6月10日（月）
- ◎ 会期：6月11日（火）～12日（水）

《公式アンバサダーが表紙に!》

公式アンバサダー・グランプリ受賞者は、撮影ビジネスの現場からいまを伝える情報誌「スタジオ NOW」の表紙と裏表紙、巻頭コーナーにも記事掲載。そのほかパンフレットやポスター、屋外サインにも載ります。ぜひご注目ください!!

主催者発行の情報誌「スタジオ NOW」

・撮影ビジネスの現場からいまを伝える情報誌「スタジオ NOW」では、最新トレンドのほか、PHOTONEXTに関する特別情報を掲載。出展ブースやセミナー内容も、主催者が発行する媒体ならではの視点で載せております。有料セミナーに関する特典もございます。

・定期購読に関するお問い合わせは、info@studionow.jp まで。見本誌（最新号）のご送付も承りますので、お気軽にご連絡ください。



フォトグラファーズ & フォトビジネスフェア

2024年6月11日（火）～12日（水）

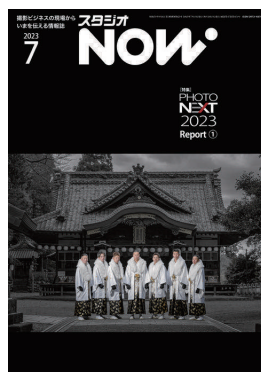
パシフィコ横浜 B ホール

www.photonext.jp

主催：株式会社プロメディア

主催団体：日本フォトイメージング協会
一般社団法人日本写真映像用品工業会

特別協賛：日本営業写真機材協会



最新情報を公式サイトに掲載
随時更新いたしますのでご注目ください!!

NEXT INFO ③

- 本冊子は PHOTONEXT 関連トピックをまとめた通信誌です。
- 「NEXT INFO」は不定期で発行しております。会期前のアナウンス用としては本号で一旦終了となりますが、引き続きさまざまなトピックを掲載。主催者が発

行する月刊誌「スタジオ NOW」とは違った視点でお届けできたらと考えています。
● PHOTONEXT に関するお問い合わせは主催事務局まで（TEL：03-6302-0801、FAX：03-6302-0802、メール：info@photonext.jp）。